

ライブラリーニュース1月号

笠岡商業高校 図書視聴覚課
2011. 1. 19 発行

とくに3年生!

先生から読んで欲しい本

約束 石田 衣良 著



大きな悲しみを乗り越え、もう一度前を向いて歩き出す決意をした人を描いた短編集。普段忘れかけている、「生きている」という幸せを改めて思い出させてくれる、切ないけれど、満たされた気分になる、素直に感動できる本です。

宮崎 綾子 先生

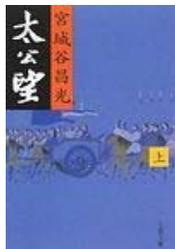
五輪書 宮本 武蔵 著



生きていく中で、とても大切な事が書いてあり、ヒントを与えてくれるに違いない。

高木 康正 先生

太公望 上・中・下 宮城谷 昌光 著



この本は、“人間”太公望が描かれている。中国の奇書、封神演技では仙術を使う老人であるが、この本では1人の青年である。少年時に奴隷であった彼が、何故、大国殷を倒し得たのか、その波乱の足跡を追いながら、彼の成長を見てほしい。夢中になれる本だ。

中川 広宣 先生

夏のロケット 川端 裕人 著

高校の天文部ロケット班の仲間は夢中でロケットを作り打ち上げては失敗ばかりしていた。卒業後十年以上経て、ある事件をキッカケに再び集まってロケットを作り始めるが、様々な困難にぶつかって・・・。

子どもの頃の夢を忘れてたり諦めたりして「どうせ自分は」「夢中になれるものがない」と思っている人は、この本を読んで元気をもらって下さい。努力すれば夢は叶うんじゃないか。そんな気にさせてくれる本です。

岡田 弘秀 先生



武士道 新渡戸 稲造 著



武士道は桜と同様日本の大地にだけ咲く花である。それは今もなお日本における力と美の生きた対象である。また主君への忠誠、祖先への崇敬、親への孝行は神道に由来する武士道の精神である。など、とてもすばらしい本だ。

山崎 弘一 先生

私はガス室の「特殊任務」をしていた

シュロモ=ヴァネツィア 著

アウシュヴィッツの惨状を伝える本は数多く出版されていますが、収容所での行為があまりにも残忍なため言葉で伝えることが難しいといわれる中、収容所で「特殊任務」を強制されていた著者が事実を伝えたいという思いから沈黙を破って語ったアウシュヴィッツの惨劇。人間はここまで残酷になれるのか知ることができる一冊です。

足立 茂行 先生



世界一わかりやすい速読の教科書 齋藤 英治 著

本を読むことの大切さが解っているのに、なかなか本を読む時間がとれない現実があります。限られた時間の中で、より多くの本を読むために、速度にチャレンジしてみませんか。なかなかマスターはできませんが、トライする価値は十分あると思います。

広沢 正年 先生



雑誌無料配布のお知らせ

図書室雑誌コーナーに置いてある最新号をのぞく全ての号が対象です。配布は**1月25日(火)の昼休み**から図書室で行います。

先着順になります。当日来られない人はあらかじめ予約を入れて下さい。複数希望者がいる場合は抽選となります。

予約をしたい人は、1月21日(金)までに図書室司書林まで。

< 新刊案内 >

< 総記・000 >

020 本は、これから 池澤 夏樹

< 哲学・100 >

172 日本全国ゆるゆる神社の旅 鈴木 さちこ

< 歴史・200 >

210 武士の家計簿 「加賀藩御算用者」の幕末維新 磯田 道史

290 やった。 坂本 達

290 ほった。 坂本 達

< 社会科学・300 >

304 池上彰の学べるニュース3 (国際問題・外交編) 池上 彰

324 磯野家の相続 波平の遺産は、どうなる!? 長谷川 裕雅

333 騙されないための世界経済入門 中原 圭介

< 自然科学・400 >

420 新物理の散歩道 第1集 ログルギスト

429 宇宙は何でできているのか 村山 斉

< 技術・工学・500 >

548 ロボットとの付き合い方、おしえます。 瀬名 秀明

< 産業・600 >

687 空の上で本当にあった心温まる物語 三枝 里枝子

< 文学 900 >

913 インシテミル 米沢 穂信

913 田村はまだか 朝倉 かすみ

913 「また、必ず会おう」と誰もが言った。 喜多川 秦

913 恋のかたち、愛のいろ 唯川 恵

913 ハニービターハニー 加藤 千恵

913 吉野北高校図書委員会 2・3 山本 渚

913 アルバトロスは羽ばたかない 七河 迦南

913 若様組まいる 畠中 恵



木暮荘物語 三浦しをん 著

小田急線「世田谷代田」駅から歩いて5分のおんぼろアパート木暮荘。ここに集まる人たちの温かく、そして少し切なく哀しい物語です。ちなみに、私は大学時代の4年間を隣駅「梅ヶ丘」のおんぼろ下宿で過ごしました。

佐守 謙一 先生



目に見えないけれど大切なもの 渡辺 和子 著

平成2年3月までノートルダム清心女子大学の学長を務めておられた渡辺和子先生が書かれた本です。先生の言葉には愛が溢れています。これからの人生においていつかどこかできっとあなたに力を与えてくれることでしょう。

坂本 由美子 先生



ノルウェイの森 上・下 村上 春樹 著

村上春樹は今や世界から最も注目されている日本人作家です。昨年末代表作「ノルウェイの森」も外国人監督によって映画化されました。私もまだ映画は見えていませんが、原作をぜひ読んで下さいね。村上作品に散りばめられた言葉にはいつもハッとします。

藤井 純子 先生

